

平成 27 年度 第 1 回「築港・天保山まちづくり計画」策定プロジェクト会議 会議要旨

1 日時 平成 27 年 11 月 26 日（木） 13 時から 13 時 40 分まで

2 場所 大阪市役所本庁舎 5 階 中応接室

3 出席者

(1) プロジェクト会議（リーダー、サブリーダー、メンバー）

田中副市長、田端港区長、井上経済戦略局長、川田都市計画局長、國松都市整備局長、福井建設局長、徳平港湾局長

(2) 検討チーム（リーダー、サブリーダー、メンバー：プロジェクト会議を除く）

馬場港区副区長、田中港湾局営業推進室長、稲垣経済戦略局観光部長、高橋経済戦略局企画部長、角田都市計画局都市計画部長、寺川建設局企画室長、原港区まち魅力創造担当課長、足立経済戦略局観光課長、辰巳都市計画局都市計画課長、阿部都市整備局住宅政策課長、山向建設局企画課長、松井港湾局開発調整担当課長

4 議題

(1) 築港・天保山エリアの現状と課題について

(2) 「築港・天保山まちづくり計画」策定プロジェクト会議の進め方について

5 議事要旨

冒頭

田中副市長より

- 築港・天保山エリアは、大阪都市魅力創造戦略の重点エリアに位置づけられ、観光集客的な役割に加えて、居住エリアや物流エリアを含んでいるまちである。
- 築港・天保山は既に色々なストックがあり、ポテンシャルも高いが、十分に活かしきれていないので、市民協働的手法に加えて、民間活力の活用に向けた働きかけが必要である。
- 本プロジェクトでは、港区役所が中心となって、関係局が保有する最新情報を集約し、効率的に検討を進めるとともに、地元企業などにどのように働きかけていくのか検討する必要がある。

議題 1 築港・天保山エリアの現状と課題について

田端港区長から「参考資料：橋下市長への説明資料」により説明を行い、内容等の確認を行った。

この資料は、平成 27 年 9 月 8 日に橋下市長が港区を視察訪問時に説明した資料で、区の考えに基づき作成したもの。

議題 2 「築港・天保山まちづくり計画」策定プロジェクト会議の進め方について

馬場港副区長から資料 1、資料 2 により説明を行い、内容等の確認を行った。

主な意見等

- まちづくり計画の策定にあたっては、目標スケジュールを示すべきで、例えば大阪港開港 150 年を迎える 3 年後をひとつの節目にロードマップの作成をお願いしたい。
- 夢洲が活性化すれば水上アクセスが変わる可能性があるため、このエリアでの舟運事業者のニーズを把握してほしい。水都パートナーズの取組みも継続してほしい。